

港区防災地図

凡例

- 広域避難場所
- 地区内残留地区
- 区民避難所(地域防災拠点)
- 福祉避難所
- 津波避難ビル
- 区役所・地区総合支所
- 警察署
- 消防署・消防出張所
- 郵便局
- 応急給水施設
- 防災行政無線

区民避難所(地域防災拠点)一覧

番号	施設名	番号	施設名	番号	施設名
1	御成門学園御成門小・中学校	21	麻布子ども中高生プラザ	39	神応いきいきプラザ等
2	芝小学校	22	ありすいきいきプラザ	40	複合施設(神応いきいきプラザ)
3	札の辻スクエア(産業振興センター)	23	西麻布いきいきプラザ	41	三田中学校
4	赤羽小学校	24	飯倉いきいきプラザ	42	高松中学校
5	生涯学習センター	25	麻布いきいきプラザ	43	高輪子ども中高生プラザ
6	エコプラザ	26	赤坂学園赤坂小・中学校	44	豊岡いきいきプラザ
7	福祉プラザさくら川	27	青山小学校	45	高輪いきいきプラザ
8	神明子ども中高生プラザ	28	青南小学校	46	白金いきいきプラザ
9	神明いきいきプラザ	29	青山中学校	47	白金いきいきプラザ
10	三田いきいきプラザ	30	赤坂区民センター	48	※工事中
11	麻布小学校	31	サン・サン赤坂(赤坂子ども中高生プラザ)	49	芝浜小学校
12	旧飯倉小学校	32	赤坂いきいきプラザ	50	芝浦小学校
13	本村小学校	33	青山いきいきプラザ	51	港南小学校
14	東町小学校	34	青南いきいきプラザ	52	港南中学校
15	弁小学校	35	御田小学校※工事中	53	芝浦港南区民センター
16	六本木中学校	36	高輪区民センター	54	みなとパーク芝浦
17	高陵中学校	37	白金小学校	55	(港区スポーツセンター・男女平等参画センター)
18	南山小学校	38	御田小学校仮校舎(旧三光小学校)	56	港南子ども中高生プラザ
19	麻布区民センター			57	港南いきいきプラザ
20	南麻布いきいきプラザ				お台場学園港陽小・中学校
					白金の丘学園
					台場区民センター

福祉避難所一覧

番号	施設名
1	障害保健福祉センター
2	新橋はつらつ太陽
3	精神障害者支援センター
4	障害者支援ホーム 南麻布
5	児童発達支援センター
6	南麻布シニアガーデン アリス
7	特別養護老人ホーム
8	白金の森
9	港南の郷
10	サン・サン赤坂
11	麻布慶福苑
12	新橋さくらの園
13	ありすのすまご南麻布
14	洛和ヴィラ南麻布
15	ルネサンス麻布
16	新橋ばらの園
17	老人保健
18	洛和ヴィラササ
19	サニーステーション
20	高輪区民センター
21	南麻布
22	台場
23	北青山
24	芝
25	虎ノ門

津波避難ビル一覧

番号	施設名
1	生涯学習センター
2	御成門学園御成門中学校
3	御成門学園御成門小学校
4	みなと図書館
5	エコプラザ
6	神明いきいきプラザ
7	障害保健福祉センター
8	芝小学校
9	札の辻スクエア(産業振興センター)
10	三田中学校
11	みなとパーク芝浦(港区スポーツセンター・男女平等参画センター)
12	芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ
13	芝浦小学校
14	みなとリサイクル清掃事務所
15	港南の郷
16	港南図書館
17	港南中学校
18	港南子ども中高生プラザ
19	港南小学校
20	お台場学園港陽小・中学校
21	台場児童館
22	東京ポートシティ竹芝オフィスタワー

広域避難場所一覧

名称	該当する町丁名
明治神宮外苑地区	北青山1,2,3 元赤坂2の一部
青山墓地一帯	西麻布2 南青山4の一部,6
有栖川宮記念公園一帯	麻布十番2,3,4 南麻布1,2,3,4,5 元麻布1,2
芝公園・慶応大学一帯	芝3,5 三田1,2,3,4,5
自然教育園・聖心女子学院一帯	白金1,2,3,4,5,6 白金台1,3,4,5
聖心女子大学一帯	西麻布4 南青山7
青山学院・実践女子学園一帯	南青山5
高輪三丁目・四丁目・御殿山地区	高輪1,2,3,4 白金台2 新橋1,2,3,4,5,6 東新橋1,2 芝1,2,4 浜松町1,2 芝大門1,2 芝公園1,2,3の一部,4の一部 愛宕1,2 虎ノ門1,2,3,4,5 西新橋1,2,3 麻布台1,2,3 麻布永坂町 麻布理穴町 六本木1,2,3,4,5,6,7 東麻布1,2,3 西麻布1,3 元麻布3 麻布十番1 赤坂1,2,3,4,5,6,7,8,9 元赤坂1,2の一部 南青山1,2,3,4の一部 海岸1,2,3 芝浦1,2,3,4
地区内残留地区	港南1,2,3,4,5 台場1,2

わが家の防災メモ

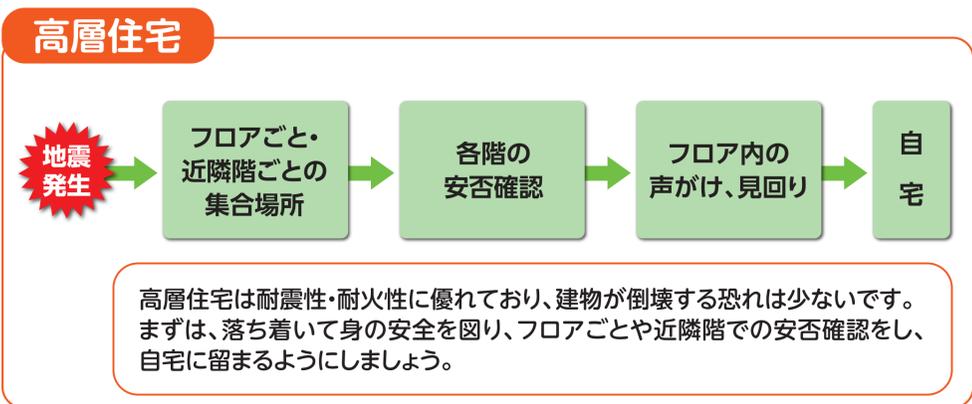
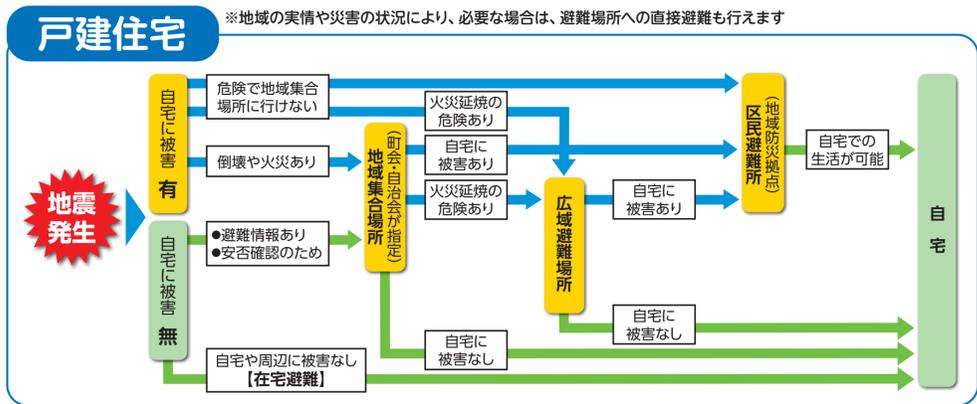
(いざというときに備えて記入しておきましょう)

地域集合場所	
広域避難場所	
区民避難所(地域防災拠点)	

令和7年3月1日現在

港区防災地図は、区民避難所、福祉避難所、広域避難場所を示しています。裏面では、避難の流れ、ご家族の安全確認方法、家庭での防災対策、区の防災情報を知ることができるツールを記載しています。

避難の流れ



各避難所(避難場所)の役割

大地震発生後の家屋の倒壊や火災等により、自宅で生活を続けることができない場合を除いて、**災害時は自宅で生活を続ける「在宅避難」が原則です**。各避難所(避難場所)では、自主的に行動して協力しましょう。

※ 地域集合場所	隣近所の安否確認や応急手当を行ったり、広域避難場所へ避難するために一時的に集まる場所で、町会・自治会等の単位で定めています。高層住宅居住者は、フロアごとや近隣階で安否確認をしましょう。
広域避難場所	震災時、火災の延焼による危険から身を守るために、一時的に避難する場所です。避難後、自宅に被害が無ければ自宅に戻ります。自宅に被害があり、生活が困難な場合は区民避難所へ避難します。
区民避難所(地域防災拠点)	災害による家屋の倒壊・焼失等で被害を受けた人の一時的な生活場所です。家屋の修復が終わり、自宅での生活が可能になった場合は、自宅に戻ります。また、避難者のほか、自宅で生活している人に物資の供給や、情報を発信する地域防災拠点となっています。
福祉避難所	区民避難所(地域防災拠点)での生活が困難で、介護などのサービスが必要とする高齢者や障害者の一時的な生活場所です。
地区内残留地区	震災時、火災の延焼の危険性が少なく、広域避難場所へ避難する必要がない地区です。

ご家族の安否確認方法

NTT 災害用伝言ダイヤル

●音声による確認方法

災害用伝言ダイヤル **171** で声を残す

携帯電話や公衆電話からかけられます

録音 ※30秒以内

再生

自宅や携帯電話などの電話番号を入れる **0X-XXXX-XXXX**

市外局番から **1**

録音

左記と同じ電話番号を入れる **0X-XXXX-XXXX**

再生

終了

災害用伝言板

●文字(パケット通信)による確認方法

携帯電話のサービス **災害用伝言板** を利用

伝言を残す(登録)

伝言を読む(確認)

公式メニューや専用アプリから「災害用伝言板」にアクセス

※アクセス方法は事前に確認しておきましょう。

「登録」を選ぶ

「確認」を選ぶ

伝えたい項目を選ぶ(伝えたいことを書き込むこともできます)

安否確認したい相手の携帯電話番号を入力する(XXX)XXX-XXXX

その画面で「登録」を選ぶ

その画面で「検索」を選ぶ

伝言の登録が完了

伝言の検索結果が表示

※各社の災害用伝言板サイトアドレス

NTTドコモ <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

au <http://dengon.ezweb.ne.jp/>

ソフトバンク/Y! mobile <http://dengon.softbank.ne.jp/>

楽天モバイル <https://public-safety.mobile.rakuten.co.jp/>

※注意
登録は携帯電話からしかできません。
確認は携帯電話とパソコンから可能です。

あらゆる手段を用いて、情報収集に努めましょう!

防災行政無線

屋外に設置したスピーカーから区民の皆さんに災害情報を発信します。万が一放送内容が聞き取れなかった場合は、次の電話番号にかけると確認することができます。

この番号にかけると確認できます!!

03-5401-0742

※放送後8時間経過すると消去されます。

防災情報メール

スマートフォン、携帯電話に災害情報等を電子メールで配信します。次のアドレスにメールを送信するか、二次元コードを読み取ると登録を進めることができます。

t-minato@sg-p.jp

PC・スマートフォンの場合

フィーチャーフォン(ガラケー)の場合

防災アプリ

スマートフォン向けの防災アプリで、区からの防災情報やハザードマップ、防災マップの確認などができます。二次元コードから無料でダウンロードできます。

Android

iPhone

港区防災ポータルサイト

緊急情報や避難情報、避難所の開設状況といった災害発生時に役立つ情報をお知らせします。そのほか、以下の機能があります。

- 地震や台風情報などの気象情報を確認
- 様々な情報を重ね合わせできる防災マップ
- 開設されている避難所を確認でき、避難所までのルート案内
- 公共交通機関の運行情報やライフラインの情報を確認できるサイトのリンクを掲載

ハザードマップを活用しましょう

大地震や大雨等に見舞われたときの被害を低減するため、区民に最悪の被害を及ぼす地震や、下水道や河川の排水能力を大きく超える激しい雨が降った場合等の発災時を想定し、6種類のハザードマップを作成しています。

右の二次元コードより、以下のハザードマップをご確認いただけます。

- 津波ハザードマップ(防災課 地域防災支援係)
- 液状化マップ(建築課 構造・耐震化推進係)
- 揺れやすさマップ(建築課 構造・耐震化推進係)
- 浸水ハザードマップ(土木課 土木計画係)
- 土砂災害ハザードマップ(防災課 防災係)
- 高潮浸水ハザードマップ(防災課 防災係)

家庭での防災対策

災害時には、自分の身は自分で守る「**自助**」が大切です。

震災時に自宅でケガをしないために

- 地震の揺れによるケガのおよそ30~50%が家具の転倒等によるとされています。
- 震災時に自宅でケガをしないために、家具の固定や、家具の設置状況、配置の工夫等、住まい空間の見直しをしましょう。
- 区では区内在住の世帯に対して、家具転倒防止器具等を無償で助成しています。

備蓄をしましょう

最低3日間分、さらに先を見越して備蓄しましょう。特に震災時には、排水管の損傷等により、トイレが使用できなくなる可能性があります。簡易トイレなどの準備を進めましょう。

災害時に自宅で安全に生活を送るために、日頃から自助の意識を持って準備をしましょう。

区の防災用品あっせん事業では、家具転倒防止器具やガラス飛散防止フィルム、簡易トイレをはじめ、さまざまな防災用品を定価よりも安い価格で提供しています。

災害直後はトイレの水を流さない!

災害直後は、断水、給排水管や污水处理施設の損傷等により、設備の安全が確認できるまで、水洗トイレの水は流さないでください。過去の災害では、排水管の破損に気づかず上層階の住人が流した污水が下層階で逆流、あふれ出して大きな被害になったケースもあります。この様な場合には、水を流すのではなく、災害時用の簡易トイレや携帯トイレなどを使用しましょう。また、設備の復旧に日数を要する場合がありますため、トイレに関する備蓄は多めに用意しましょう。

在勤・在学者等で港区にお越しの皆様

勤務先や外出先等で大地震が発生し、公共交通機関が停止した場合、徒歩による帰宅が困難な方を「帰宅困難者」としています。帰宅困難者は、会社や学校に留まっていたり、一斉帰宅の抑制に努めてください。また、会社や学校に戻ることに困難な方や、行き場のない方は、一時滞在施設へ避難してください。一時滞在施設については、港区防災ポータルサイトにてご確認いただけます。なお、右の黄色いポスターを駅や一時滞在施設に掲載しています。

災害時 行き場がない方へ

港区防災ポータルサイト

3578-2514